



心豊かに 自立する



本校は、明治41年に創立した歴史ある学校です。正門を入れて、真っ先に目に入るのが運動場に大きくそびえ立つ「くすのき」です。この「くすのき」は、両城小学校のシンボルとして地域や保護者、子供たちに親しまれています。また、地域の方が毎朝子供たちの登校を見守ってくださったり、下校時には学校に来て低学年の子供たちの下校を見守ったりしてくださいますので、児童は安心して登下校することができます。

さて、令和5年度が始まりました。新型コロナウイルス感染症の感染対策も変わり、以前の学校行事の体制が戻りつつあります。本校では、引き続き国のマニュアルの基づき「今できることを できるように 力いっぱいやる」思いのもと、教育活動を推進していきます。

令和5年度は、21名の新1年生を迎えて、2年生24名、3年生19名、4年生19名、5年生17名、6年生24名と全児童124名でスタートしました。

今年度の学校教育目標も「心豊かに 自立する」です。

自分や相手を大切にし、自分で考えて判断し行動する子供を育成できるように「先手必勝」「段取り八分」「凡事徹底」で教職員一丸となって取り組んでまいります。

確かな学力では、タブレット等を活用して「考え表現する授業」づくりや個に応じた指導を行うとともに、個に応じた家庭学習を確実に行うようにして学力向上に力を入れます。

豊かな心では、あいさつや縦割り活動を通して、自他のよさに気付き自分で考えて行動できる子供を育成します。

健やかな体では、体力や生活習慣向上の取組、そして防災教育を通して、自分の命は自分で守る力を育成します。

そして、港町小学校、両城中学校との小-中間で一貫した指導を充実させ、児童、保護者、地域から信頼され愛される学校づくりを進めてまいります。

保護者の皆様、地域の皆様の本校教育へのご理解、ご協力をどうぞよろしく願いいたします。



呉市立両城小学校

校長 堀田 由美